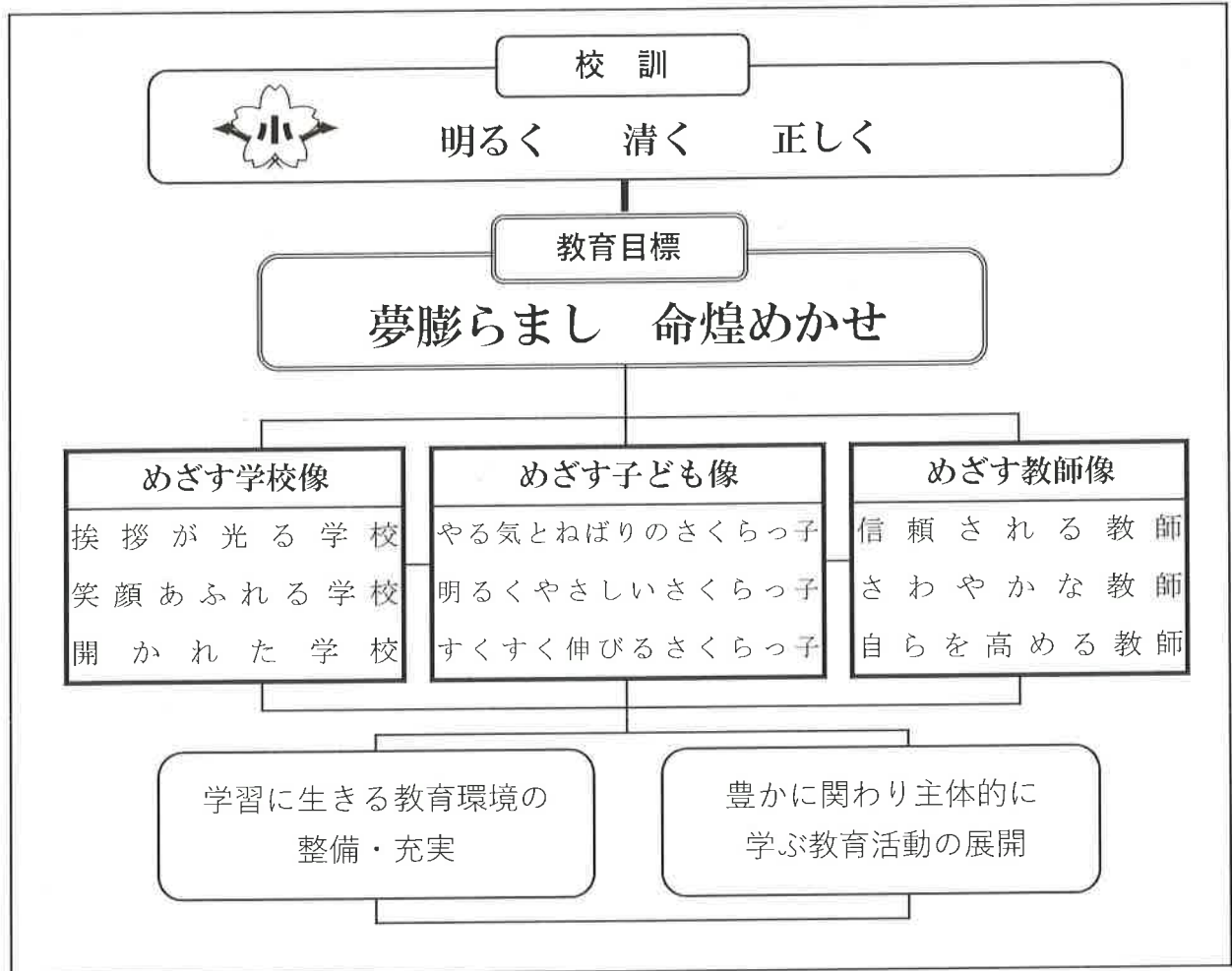


令和6年度 教 育 計 画						学校番号 40	
松山市立さくら小学校							
校長名	山本 智啓	学級数	30 (6)	児童数	747	教職員数	40



重 点 目 標	1 やる気とねばりのさくらっ子（知） ・基礎・基本の確実な定着（タブレット端末の活用、家庭学習の充実） ・個に応じた分かる授業の展開（問題解決学習、体験学習） ・主体的・対話的な学び合いの推進（根拠を基にした確かな思考の育成） 2 明るくやさしいさくらっ子（徳） ・認め合い、支え合い、高め合う、明るくやさしい集団づくり ・道徳教育や人権・同和教育、特別支援教育を核とした心を育てる教育の推進 ・ふるさと「さくら」を中心とした地域の自然や文化、人に学ぶ教育の推進 3 すくすく伸びるさくらっ子（体） ・外遊びや体育の授業を通した体力の向上 ・健康教育、安全教育、防災教育の推進 ・家庭との連携による基本的生活習慣の定着
管 理 運 営	1 人的管理 ・健康管理と危機管理の徹底、服務規律の確保 ・自らを高める教師集団づくりと協力体制の重視 ・勤務時間を意識した働き方の推進と心身の健康管理 2 物的管理 ・豊かな情操を育み、学習に生きる温もりのある教育環境の整備と充実 ・事故防止、防災・防犯の徹底と危機管理体制の確立 ・地域との連携を密にした学校施設の開放、管理の徹底 3 事務管理 ・校務分掌の明確化と協力体制の確立 ・正確な事務処理と文書管理の適正化 ・経理事務の厳正な運用と合理化の推進 ・情報管理体制の確立と個人情報保護の徹底
本 校 教 育 の 特 色	本校は、平成元年に開校して以来、教育改革の趣旨に即しオープンスクールにふさわしい教育の創造に35年間取り組んできた。校区の自然や文化、伝統を尊重し、家庭や地域と連携しながら「夢膨らまし命煌めかせるさくらっ子」の育成に努め、本校教育の充実や発展を図っている。 また、姉妹校として連携を図っているアメリカ合衆国のサクラメント市マツヤマ小学校との文化・教育の交流を継続し、相互の理解と絆を深め、国際的な視野をもって考え、行動しようとする児童を育成している。